

1. 単元名 「数字」

補助教材：① "How many apples?" (song)

[Counting] How many apples? - Exciting song - Sing along

[https://youtube.com/watch?v=C9GafLF1\\_Q8&feature=share](https://youtube.com/watch?v=C9GafLF1_Q8&feature=share)

② "How many?" 1～10 までの数字の練習

<https://youtu.be/G3zaC5onBvM>

2. 本時のねらい

① one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten ....の表現に親しむ。

② How many ～? Three ... の表現を使い友だちにフルーツパフェを作ることができる。

3. 関連する領域別目標

聞くこと	ア) ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取る
話すこと [やり取り]	イ) 自分のことや身の回りのことについて、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。

4. 単元の評価基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	1～10 までの数字の言い方、How many～? Three ～. などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	ゆっくりはっきり話されるVT R(Small Talk)や相手の必要な果物の数をきいて、聞き取った単語で内容をとらえている。	ゆっくりはっきり話されるVTR (Small Talk)や相手の必要な果物の数をきいて、聞き取った単語で内容とらえようとしている。
話すこと	友だちに何度も必要な果物の数をたずねたり、答えることで、1～10 までの数字や How many～? Three ～. などの表現を用いて話すことに慣れ親しんでいる。	友達にフルーツパフェを作るために必要な果物の数を伝えるために、また自分の必要な数を伝えるために、ジェスチャー等を入れながら、やりとりをしている。	友達にフルーツパフェを作るために必要な果物の数を知るために、また自分の必要な数を伝えるために、ジェスチャー等を入れながら、やりとりをしている。

5. 授業展開

TL: 日直

Ss: 児童全員

T: 学級担任

A: ALT

時間 課程	○児童の活動 ・内容	・指導者の活動及び指導上の留意点
始 業 前	心の準備	① 黒板への日付、曜日、天気（イラストつき）等掲示 ② クラススケジュールを掲示する（流れの把握） ③ Greeting Chants 準備 (How many ～? song 等) ④ 振り返り用紙、ワークシート準備、配布 * フルーツパフェ、果物のイラスト等

		* ALT との small Talk とパワーポイントか picture card を準備 (How many~?形式のクイズでの導入等)
導入	<p>1 あいさつ</p> <p>TL: Sit up straight. Let's start our English Class. Ss: OK.</p> <p>2 帯活動 (前時の復習)</p> <p>Daily Question 答え方を聞き取って言えるようにする</p> <p>何を聞かれているか思い出す</p> <p>Tがどう答えるか聞き取る。</p> <p>答え方を T のあとについて練習</p> <p>ALT の質問に答える</p>	<p>1 あいさつ</p> <p>T: Today's leader, come up here. 一人で言えないときは一緒に言う</p> <p>1 1) Greeting (あいさつ)</p> <p>T or A: Good morning (afternoon), everyone. How are you? ・ I'm fine / happy / hungry. (with gesture)</p> <p>* Greeting Chants</p> <p>2 帯活動 : Daily Question の復習</p> <p>What day is it today? 英語のある曜日のみ</p> <p>What's the date today? その日のみ</p> <p>Look outside, how's the weather? (前時に習ったので復習で Do you like a rainy day? Why? Because 等やり取りする)</p> <p>① ALT が質問</p> <p>② 2 回目から黒板の日付等を指さしながら生徒が何を聞かれているか覚えているか確認する。</p> <p>③ 日本語で答えたとき、英語でどう答えるか ALT の質問に T が英語で答える。</p> <p>④ 答え方 Repeat after T</p> <p>⑤ ALT もう一度質問して生徒が答える</p> <p>Good job!</p>
展開	<p>1 Warm up</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ VTR の How many song 視聴後歌う</li> <li>○ ALT の small talk</li> <li>○ memory quiz</li> </ul> <p>何を聞かれているか考えながら、答えてみる</p>	<p>1 Warm up</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ VTR の How many song 視聴して歌う</li> <li>○ ALT の small talk</li> <li>○ How many ?のクイズ形式で数字をあてる</li> </ul> <p>※パワーポイントに 5 ~ 10 秒絵を見せて、イラストを隠した後、いくつか聞く</p> <p>※上記の活動から一つ選んで行う</p> <p>※行った後は内容の Q&amp;A</p> <p>2 展開</p> <p>ALT と HRT の small talk</p>

パフェとフルーツの Picture card を使いながら

HRT: A-sensei, it's hot. Do you like Fruit parfait?

ALT: Yes. I love it!

HRT: I have ice-cream, apples, strawberries, peaches, cherries, bananas, mangoes and melon.

I will make Fruit parfait for you.

ALT: Great!!

HRT: What fruit do you like?

ALT: I like apples, strawberries and cherries.

HRT: OK. How many apples?

ALT: Two apples, please.

HRT: OK. One, two apples. How many strawberries?

ALT: Three strawberries.

HRT: One, two, three. How many cherries?

ALT: One cherry, please.

HRT: OK. One cherry. Here you are.

ALT: Thank you.

フルーツパフェ  
くだものの数

HRT : 何の話をしていたかな

① Today's Goal の提示

T:今日の学習は何だと思いますか。

パフェをつくる  
数を聞く

ひつようなくだものの数をきいて、友だちにフルーツパフェをつくろう！

表現を使いながらパフェを作る

② 1) やりとりをするために必要なことを児童に聞く

「果物、数の言い方を知りたいね。」

2) Picture card の果物、数字を英語で言えるかチャレンジ (※オリジナルの果物を1つ入れてもいい)

3) 数を聞くときの表現の練習

歌を使ってもよい (How many apples? song)

4) 友達に聞いてみよう！

(今度は ALT が HRT に聞いて作る)

ALT とデモンストレーション

5) OK. Let's start!

・となりのペアと

・片方だけ一人ずつ移動して列のペアと

6) 中間指導

1, 2 ペアを前で発表 (いいところを褒める)

		<p>困ったところを聞く。皆で考える。</p> <p>7)席を立てまだ話していないペアと。</p> <p>8) Time is up!</p> <p><b>Good job!</b></p>
ま と め	<p>3 まとめ</p> <p>Let me comment.</p> <p>4 おわりのあいさつ</p> <p>TL: Sit up straight. Let's finish our English Class.</p> <p>Ss: OK. Thank you ○○ sensei, and ◎◎ sensei. See you next time!</p>	<p>3 まとめ</p> <p>①今日の表現の確認</p> <p>1) 単語 (ピクチャーカードで)</p> <p>2) 表現</p> <p>How many ~?</p> <p>One, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten~</p> <p>②何人か ALT とやってみる</p> <p>Who wants to try with Asensei?</p> <p>③となりのペアともう一度</p> <p>④ふりかえりシート記入</p> <p>⑤ふりかえりの発表 (数人)</p> <p>Who wants to comment?</p> <p>4 おわりのあいさつ</p> <p>That's all for today. Today's leader come up here.</p> <p>See you next time!</p>

※英語でじゃんけんをして、勝った方から質問するとかやっても OK

※案なので、児童に合わせて活動は変えていいですが、単語練習やゲームで終わるのではなく、やり取りの場面 (思考・判断・表現) を必ず設けて下さい。

※果物は Let's Try2、Here we go の巻末にあります。

ワークシート

「ともだちにフルーツパフェをつくろう！」



